

製品名: HLA-DPB1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82981**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	29.2kDa

抗原情報

遺伝子名	HLA-DPB1
別名	DPB1; HLA-DP; HLA-DPB; HLA-DP1B
遺伝子 ID	3115.0
SwissProt ID	P04440
免疫原	大腸菌で発現したヒト HLA-DPB1 (AA: 追加 30-215) の精製組換え断片。

背景

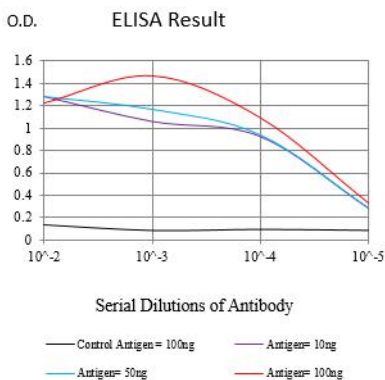
HLA-DPB は、HLA クラス II ベータ鎖パラログに属します。このクラス II 分子は、膜に固定されたアルファ鎖 (DPA) とベータ鎖 (DPB) からなるヘテロダイマーです。細胞外タンパク質由来のペプチドを提示することで、免疫系で中心的な役割を果たします。

クラス II 分子は、抗原提示細胞 (APC: B リンパ球、樹状細胞、マクロファージ) で発現します。ベータ鎖は約 26~28kDa で、その遺伝子には 6 つのエクソンが含まれています。エクソン 1 はリーダーペプチドを、エクソン 2 と 3 は 2 つの細胞外ドメインを、エクソン 4 は膜貫通ドメインを、エクソン 5 は細胞質テールをコードします。DP 分子内では、アルファ鎖とベータ鎖の両方にペプチド結合特異性を指定する多型が含まれ、最大 4 つの異なる分子が生成されます。

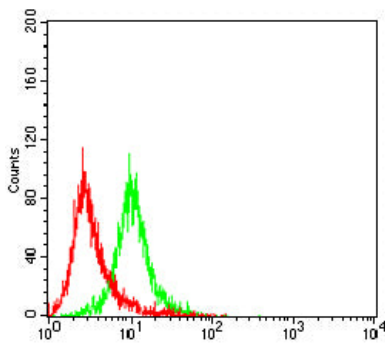
研究分野

-

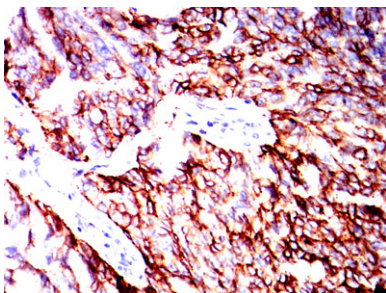
画像データ



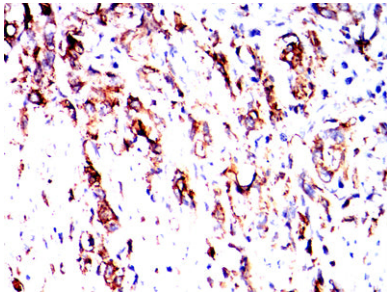
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



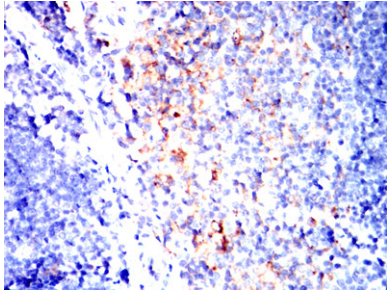
HLA-DPB1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した RAJI 細胞のフローサイトメトリー分析。



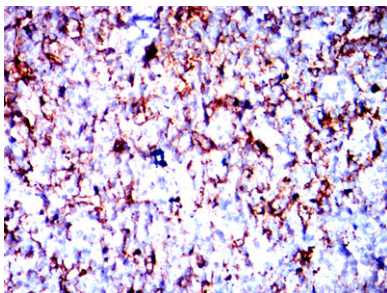
HLA-DPB1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト卵巣癌組織の免疫組織化学分析。



HLA-DPB1 マウス mAb と DAB 染色を用いたパラフィン包埋ヒト胃癌組織の免疫組織化学分析。



HLA-DPB1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ラット胸腺組織の免疫組織化学分析。



HLA-DPB1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ウサギ胸腺組織の免疫組織化学分析。